

平成25年度防衛問題セミナー開催



佐藤隆章
東海防衛支局長の挨拶



門間理良 主任研究官
(防衛研究所地域研究部
北東アジア研究室)



出口佳努 海将補
(海上幕僚監部総務部副部長)



3月5日(水)、東海防衛支局は、愛知県名古屋市の中区役所ホールにおいて、平成25年度防衛問題セミナーを開催しました。

冒頭、佐藤隆章東海防衛支局長の挨拶の後、プログラムに従い講演が行われました。

第1部では、防衛研究所地域研究部北東アジア研究室 門間理良主任研究官を講師として、「日本の安全保障環境—中国情勢を中心に」をテーマに、向上する中国の軍事力、転機を迎える日中安全保障関係などについて、講演をいただきました。

第2部では、海上幕僚監部総務部副部長 出口佳努海将補を講師として、「海上自衛隊の活動状況と将来体制等」をテーマに、海上自衛隊の組織・編成、海上防衛力の意義、海上自衛隊の活動状況と将来体制などについて、講演をいただきました。

来場者は、メモを取るなど熱心に聴講し、終了後には、大変有意義で参考になった旨の感想が多数寄せられました。



受付の様子



パネル展示

会場ロビーでは、海上自衛隊の活動状況などを紹介する写真を展示し、多くの来場者が熱心に見入っていました。

編集後記

3月5日に開催した防衛問題セミナーに足をお運び頂きありがとうございました。今号が届く頃は、桜が開花する季節となっているのであります。今冬を振り返り、名古屋の冬は、想像より寒いと感じています。寒さゆえに、冬晴れの日には、支局が入居する合同庁舎から、北西には伊吹山を、北東には御嶽山、恵那山を遠くに望むことができました。雪をいただく山々は、吸い込まれる程の美しさでした。(TK)